



まちのできごと

6/29 消防団協力事業所表示証交付式 新たに3事業所認定

この度、役場会議室で雄武レミコン株式会社、日東建設株式会社、ホテル日の出岬の3社に対し、石井町長から消防団協力事業所表示証「シルバーマーク」が交付されました。日東建設株式会社とホテル日の出岬は、3年以上消防団で活動する従業員が2人以上いることによる認定となっており、雄武レミコン株式会社は、災害時に消防車の代用になるミキサー車の提供について協定を締結したことによる認定となっています。



↑新たに交付されたシルバーマークを手にする各事業所代表者

7/15 沢木小学校児童会による杖の寄贈 足の不自由な人のために

この日、沢木小学校がリングブルの回収で交換した杖が、ホテル日の出岬に寄贈され、沢木小学校児童会から石井町長に手渡されました。児童会会長の小野稜馬さんは「足の不自由な施設の利用者さんの助けになれば嬉しいです」と話しました。ホテルでは沢木小学校と協力し、入浴施設の入り口に児童手作りのメッセージとともにリングブルの回収箱の設置を行っています。また、沢木住民センターつどい一れにも同じく杖の寄贈がされています。



↑杖の贈呈挨拶をする沢木小学校児童会長小野稜馬さん(中央)



↑かに飯を頬張る雄武小学校の児童

7/15 学校給食食育推進事業 給食に毛がに初登場

町の特産品である毛がに10kgをふんだんに使用した炊き込みご飯が、学校給食に初登場しました。子どもたちに地元食材の良さを知ってもらうとともに、ふるさとの味を伝えるための取り組みです。児童は「すごくおいしい」と嬉しそうな顔で大満足。次々とおかわりをする児童の姿が見られました。



↑啓発グッズを受け取るライダー

7/20 ハマナス街道交通安全キャンペーン 交通事故防止のために

雄武町と枝幸町が協力して、交通安全を訴える第28回ハマナス街道交通安全キャンペーンが、雄武町と枝幸町の境界の駐車場で開催されました。両町から約50人が参加し、道路を走る車やバイクの運転者を呼び止め、各町で用意した啓発グッズを手渡し、交通安全の徹底を呼びかけました。伊藤隆祐枝幸警察署長は「行楽シーズンを迎えるにあたり、これからの正念場」と話していました。



↑運動会の様子

6/27 地域合同大運動会(豊丘小学校) 最高のフィナーレを

豊丘小学校のグラウンドで豊丘小児童・PTA、豊丘・魚田・青葉各自治会合同の令和3年度地域合同大運動会が開催されました。競技は、親子リレーや親子綱引きバトルなどの全員参加型が多く、会場では大人も懸命な様子が歓声が青空に響き渡っていました。豊丘小学校は来春での閉校が決まっており、児童や保護者らは「ありがとう豊丘」と書かれた記念Tシャツを身に付け、地域一丸となって最後の運動会を楽しんでおり、にぎやかな運動会となりました。

7/4 おうむ旅倶楽部「牧場さんぽ」 牛とのふれあい体験

この日、雄武町観光協会の新たな体験プランとして、町の基幹産業である酪農の魅力が道内外の人に伝える「牧場さんぽ」の無料モニターが行われました。この体験プランでは、通常は入ることのできない牧草地へ入り、牛と直接触れ合い、一緒に写真を撮ることができます。私たちの生活に欠かせない牛が、どのような環境で育っているのかを間近に感じられる食育の体験プランとなっています。8月上旬から本格始動する予定となっていますので、詳細については、観光協会まで問い合わせください。



↑7月に行われた無料体験で牛と触れ合う参加者たち

6/23 豊丘小学校陶芸教室 自分だけのお皿づくり

この日、豊丘小学校で全校児童を対象にした陶芸教室が行われました。陶芸教室では、おうむ陶芸工房の管理人を講師に招いて、お皿づくりを行いました。作り方は、粘土を均一な厚さに伸ばしてお皿の形にしていくもので、児童は形を工夫したり、模様アレンジを加えるなど、オリジナリティ溢れるお皿を作っていました。今回制作した児童の作品は、町民文化祭で展示される予定となっています。



↑お皿に葉っぱの模様をつけている児童